平成 28 年 10 月 19 日

各　位

会　社　名　株式会社パートナーエージェント
代 表 者 名　代表取締役社長　佐　藤　　茂
（コード番号：6181 東証マザーズ）
問 合 せ 先　取 締 役 ＣＦＯ　紀伊　保宏
（TEL.03-5759-2700）

「長野県川上村」シェアリングエコノミーシステム 実証実験開始のお知らせ

この度弊社は、日本エンタープライズ株式会社（以下、「日本エンタープライズ」）（注１）と協力し、川上村（注２）が取り組む「女性活躍推進及び結婚環境向上推進」における官民連携施策『KAWAKAMI SMART PROJECT』の一環として、2016 年 10 月 12 日(水)より、シェアリングエコノミーシステムの実証実験を開始いたしました。また、当該実験に際して、シェアリングエコノミーシステムの稼働を支援するアプリ『MAKETIME!』（呼称：メイクタイム、以下「メイクタイム」）を提供いたしました。本システムが導入されたのは、全国の地方自治体として川上村が初めてとなります。

（注）１．本社東京都渋谷区、代表取締役社長植田勝典、東証 1 部、証券コード 4829

２．長野県南佐久郡、村長藤原忠彦

メイクタイムは、「女性による自己実現のための時間」の創造を目的にしたシステムです。

家事や育児などといった家庭内労働について、地域内の相互扶助によって補い合うことができるシェアリングエコノミーシステム（個人間の地域内相互扶助システム）のためのプラットフォームを提供し、利用を促進することで、結婚環境の向上を推進し、現在村で暮らしている既婚者（特に女性）の結婚幸福度を高めることを目的に、「女性がイキイキと暮らす地域」の実現をサポートいたします。

時間を創りたい人（依頼主）が、地域の役に立ちたい支援者（メイカー）に家事や育児などのサポートをメイクタイムを通してリクエストし、サポートしてもらうことで、家庭内労働に要する時間や負担の軽減を図ることができます。リクエスト可能な内容は、廃品回収準備、子供の見守り、レンタル DVD 返却、送迎など様々で、実証実験ではプロの家事代行スタッフも参画し、サポートを行います。

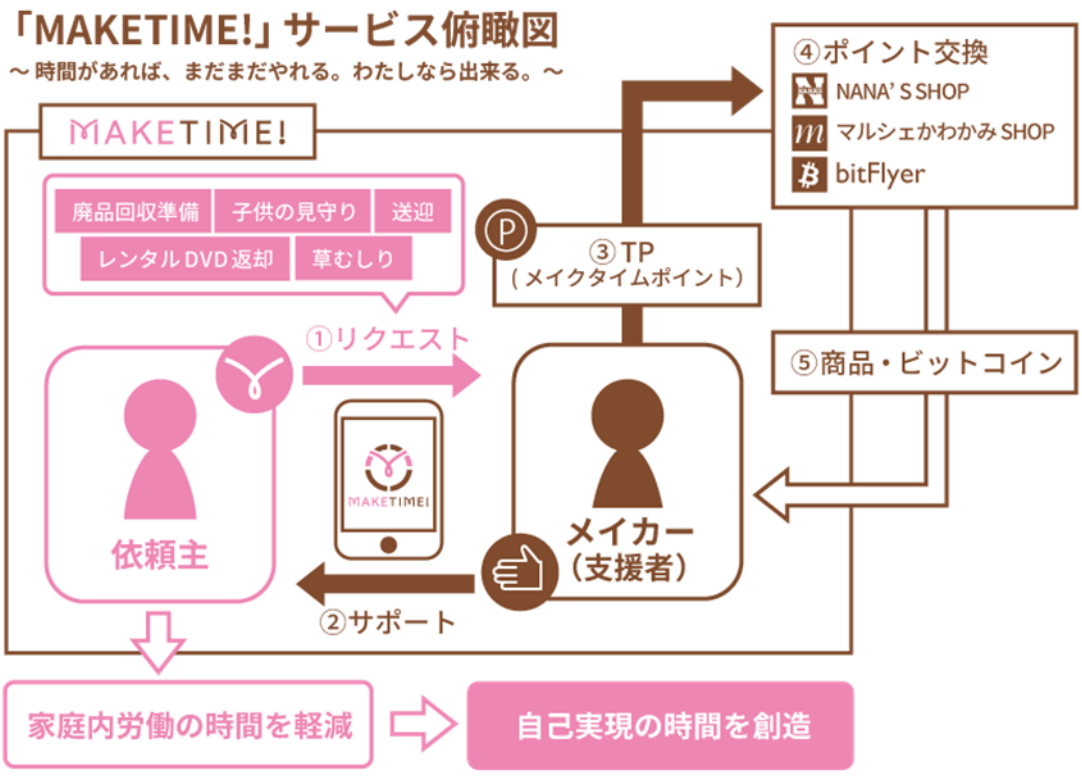
（次ページに続く）

＜メイクタイム実証実験の概要＞

名称：『MAKETIME!』実証実験

実験期間：平成 28 年年 10 月 12 日（水）～12 月 9 日(金)

※平成 28 年 12 月 11 日(日)の『KAWAKAMI IDEA FOREST アイデア コンテスト 2016』内において実証実験の結果を発表予定です。



以上